

JAMSTEC Library

Communication No.88

今月の公開セミナーのテーマは「北の海でおきている海洋酸性化！」です。

まさに駆け足で過ぎていくような忙しい季節ですが、
大掃除が終わったら地球の汚れについても考えてみましょう。

初
級編

『サンゴの海』(森の新聞:16)

ジャック・モイヤー著 フレーベル館刊

「森の新聞」シリーズの第16号です。この本を書いたジャック・モイヤーさん自身が海にもぐってサンゴの写真を撮りながら、観察をして1冊の本にまとめたものです。サンゴという生きものを知り、海の環境が悪くなることでサンゴにどのような影響をあたえるのか、またサンゴ礁が失われることの意味を考えていきましょう。(T.O)



『海の色が語る地球環境：海洋汚染と水の未来』

功刀正行著 PHP 研究所刊

工場排水が流れ込む黒く濁った海はもちろん問題外ですが、「水清ければ魚棲まず」ということわざがあるように、澄みきって美しく見える海も、実は魚のエサとなるプランクトンが不足して生き物に住みやすい環境ではないことが多いようです。湘南の砂鉄混じりの茶色、地中海のエメラルドグリーンなど、海水は場所によって全く違う色をしています。理想的な環境にある海とは何色なのか、この本を読んで海の色を謎を解き明かしてみませんか？(N.O)

中
級編



『持続可能な低炭素社会』

吉田文和、池田元美編著 北海道大学出版会刊

温暖化に代表される地球規模の環境問題の解決のために、いかに少ないエネルギーで豊かな生活を実現するかに挑戦する、「低炭素革命」が求められています。

2008年の洞爺湖におけるG8サミットを機会として、大学院共通講義「持続可能な低炭素社会」を設け、一般参加者も含む対話型の講義を実施した北海道大学によってまとめられた本書。温暖化問題の現状と、低炭素社会の実現に向けた課題を自然科学と社会科学の両面から考察し、技術革新と社会制度改革によって低炭素社会をつくる方策が具体的に提示されています。(I)



知ろう、海と地球！JAMSTEC 図書館読書マラソン開催中！

借りた本を返す時、エントリーシートに深海生物スタンプを押します。スタンプが5つたまったら、オススメ図書の紹介文と引き換えに小さな記念品をプレゼント！横浜市立金沢図書館「読書フェスティバル」協賛プログラムとして2016年3月まで開催中のイベント、どなたでも、何度でもご参加いただけます。ぜひカウンターまでお声掛けください。



第195回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時: 平成27年12月19日 13:30~15:00



「北の海でおきている海洋酸性化！ーその進行と影響ー」

講師: 脇田 昌英 (JAMSTECむつ研究所 陸域周辺海域海洋環境変動研究グループ)



講師推薦の参考文献

<学術雑誌>

論題	著者名	掲載雑誌名・巻号・ページ	備考
1 A Time-Series View of Changing Ocean Chemistry Due to Ocean Uptake of Anthropogenic CO ₂ and Ocean Acidification	Nicholas R. Bates, Yrene M. Astor, Matthew J. Church, Kim Currie, John E. Dore, Melchor González-Dávila, Laura Lorenzoni, Frank Muller-Karger, Jon Olafsson, J. Magdalena Santana-Casiano	Oceanography, 27(1), 126-141. (2014)	★講師コメント「最近の外洋域の酸性化の推移についての論文です」 こちらのURLから無料で利用できます→ http://dx.doi.org/10.5670/oceanog.2014.16
2 Ocean acidification from 1997 to 2011 in the subarctic western North Pacific Ocean	M. Wakita, S. Watanabe, M. Honda, A. Nagano, K. Kimoto, K. Matsumoto, H. Kawakami, T. Fujiki, M. Kitamura, K. Sasaki, K. Sasaoka, Y. Nakano, A. Murata	Biogeosciences, 10, 7817-7827. (2013)	★講師コメント「西部北太平洋亜寒帯域の酸性化をまとめた論文です」 こちらのURLから無料で利用できます→ http://www.biogeosciences.net/10/7817/2013/bg-10-7817-2013.html

<専門書>

書名	著者名	出版社名	備考
海洋地球化学	蒲生俊敬編・著	講談社	★講師コメント「物質循環の解析を通して、地球システムにおける海洋の役割を解説しています」

<雑誌記事>

記事名	著者名	掲載雑誌名・巻号・ページ	備考
1 海洋酸性化の脅威	S.C. ドニー	日経サイエンス : Scientific American日本版, 36(6), 50-59. (2006)	
2 北西太平洋で環境変動のシグナルをとらえる	取材協力: むつ研究所 / 地球環境変動領域	Blue earth : 海と地球の情報誌 22(5), 2-17. (2010)	JAMSTECむつ研究所による「西部北太平洋亜寒帯域観測」の特集号です。講師が取材に協力しています。

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
気候変動はなぜ起こるのか : グレート・オーシャン・コンベヤーの発見	ウォーレス・ブロッカー著 ; 川幡穂高 [ほか] 訳	講談社	

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 気候変動 : インフォグラフィクス	エステル・ゴンスター [著] ; 今泉みね子訳	岩波書店	★講師コメント「気候変動の様子を図で見ることができます」
2 CO ₂ のりものずかん	三浦太郎	ほるぷ出版	
3 ガリレオ工房の科学あそび エコCO ₂ 編	滝川洋二, 土井美香子, 伊知地国夫, 緒方秀充, 月僧秀弥, 松村浩一編著	実教出版	

テーマ関連参考資料リスト : 今回は主に海洋環境に関する資料を集めました。このほかにも図書館2Fに多数展示しています。どうぞ来館ください!

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 海の色が語る地球環境 : 海洋汚染と水の未来	功刀正行	PHP研究所	(裏面)Library Communication No.88で紹介しています
2 持続可能な低炭素社会	吉田文和, 池田元美編著	北海道大学出版会	(裏面)Library Communication No.88で紹介しています

<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
サンゴの海	ジャック・モイヤー	フレーベル館	(裏面)Library Communication No.88で紹介しています

上記の資料は2016年1月16日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております
(図書館の開館時間 平日10:00~17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00~16:00)
お問い合わせ: 海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp